

メディア関係者各位【掲載依頼】

学生自身が考える、子ども・若者の自殺対策 「いのち支える動画コンテスト 2023」を初開催 <作品(絵コンテ)募集>

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人「いのち支える自殺対策推進センター」(東京都千代田区、代表理事・清水康之:略称、「JSCP」)は、当事者の目線で子ども・若者の自殺対策に関する啓発を展開すると同時に、若者に自殺問題を「自分ごと」化してもらうことを目的に、「いのち支える動画コンテスト 2023」を初めて開催し、2023 年 6 月 18 日(日)まで動画アイデア(絵コンテ)を募集しています。

2022 年の学生・生徒等(小学生・中学生・高校生・大学生・専修学校生など)の自殺者数は 1,063 人で、5年前より約 30%増加(警察庁「令和4年中における自殺の状況」より)。若者の 2 人に 1 人が「死にたい」と思ったことがあるというデータもある(2023 年公表の日本財団「第 5 回自殺意識全国調査」調査結果より)など、状況は極めて深刻です。JSCP は、これまでの「大人目線」の取組だけでなく、当事者にも加わってもらう形で子ども・若者の自殺対策を行う必要があると考え、本コンテストを企画しました。

入選作品は、2023年9月10日(日)の「世界自殺予防デー」や、この日から始まる「自殺予防週間」(9月10~16日)に、各所で放映・配信予定です。学生が自殺対策について考え、表現した作品が、多くの方が自殺対策について知る・感じる・考えるきっかけとなり、誰かのいのちを支えることにつながることを期待しています。ぜひ、コンテストの告知等にご協力をお願いいたします。

■開催概要

【タイトル】「いのち支える動画コンテスト 2023」

【主 催】厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター

【後 援】厚生労働省、文部科学省、全国大学生活協同組合連合会

【募集期間】2023年6月18日(日)まで

【応募資格】大学・大学院・短期大学・専門学校・高等学校等の学生(個人またはチーム)

【テーマ】誰も自殺に追い込まれることのない社会へ ~いまあなたが伝えたいこと~

【作品形式】ショートムービー(15秒~30秒)のアイデア(**絵コンテ形式**)

【応募部門】①~自分のこころを守る~「セルフケア・SOS部門」

②~死にたい気持ちを抱えた友達を支える~「ゲートキーパー部門」

③~その他~「いのち支える自殺対策部門」

【動画制作】入選した絵コンテ作品を対象に、動画制作を ISCP がサポート

※必要な諸経費等を1作品につき 10 万円を上限に主催者が負担し、動画制作を支援します。
完成動画は、2023 年9月 10 日(日)の「世界自殺予防デー」に各所で放映・配信予定です。
※詳細は、JSCPのHPに掲載しています。https://jscp.or.jp/news/230417_.html

<本件に関する問い合わせ先>

いのち支える動画コンテスト 2023

~その15秒が社会を変える~



募集 期間

2023年4月17日(月)~6月18日(日)

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現へ ~いまあなたが伝えたいこと~

作品 形式

資格

※ 応募部門 ~自分のこころを守る~

ショートムービー(15秒~30秒)のアイデア(絵コンテ形式) 「セルフケア・SOS部門」 ~死にたい気持ちを抱えた友達を支える~「ゲートキーパー部門」 「いのち支える自殺対策部門」

学生 ※ チームでの応募の場合、応募代表者を学生としてください

動画

応募者による動画制作をサポート(入選作品が対象)

※ 制作期間は、2023年8月25日(金)までを予定しています 必要な諸経費等を1作品につき10万円を上限に主催者が負担し、動画制作を支援します 制作いただいた動画は、2023年9月10日(日)(世界自殺予防デー)に各所で放映・配信予定です

問い合わせ先

いのち支える自殺対策推進センター 子ども・若者自殺対策室 contest@jscp.or.jp

主催

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 参考動画も紹介しています

詳細はHPをご覧ください



後援

厚生労働省、文部科学省、 全国大学生活協同組合連合会

<本件に関する問い合わせ先>

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 広報室(担当:伊江) press@jscp.or.jp / 090-1952-4364 (直通)